

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者 (令和2年度・目次)

本資料は、食品リサイクル法に基づく定期報告(令和2年度実績)の表17「国が公表を行うことについての合意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全49事項のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

### ● 食品小売業

・各種食料品小売業	2ページ
・野菜・果実小売業	24ページ
・食肉小売業	
食肉小売業(卵、鳥肉を除く。)	25ページ
卵、鳥肉小売業	26ページ
・鮮魚小売業	27ページ
・酒小売業	28ページ
・菓子・パン小売業	29ページ
・その他の飲食料品小売業	
コンビニエンスストア	31ページ
その他の飲食料品小売業(コンビニエンスストアを除く。)	34ページ

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	株式会社 東光ストア	売上高	74.09105	kg/百万円	95.7	100.0	
2	北雄ラッキー株式会社	売上高	40.00000	kg/百万円	65.6	100.0	
3	株式会社 ホクレン商事	売上高	34.56616	kg/百万円	70.3	100.0	
4	イオン北海道株式会社	売上高	24.11090	kg/百万円	70.8	100.0	ISO14001の活動を通して食品廃棄物削減を推進しています。また、大型店舗のごみ庫に計量器を設置して重量の「見える化」を行い減量に取り組んでいます。
5	株式会社北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール	売上高	28.60720	kg/百万円	100.0	100.0	札幌市環境事業公社と食品(生ゴミ)の再生利用(100%)に関する契約を継続している。
6	株式会社ラルズ	売上高	27.18668	kg/百万円	89.6	100.0	
7	生活協同組合コープさっぽろ	売上高	46.91858	kg/百万円	55.9	100.0	
8	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	44.26230	kg/百万円	100.0	100.0	
9	株式会社 道北アークス	売上高	18.14135	kg/百万円	60.5	80.0	
10	株式会社 福原	売上高	28.16849	kg/百万円	53.2	100.0	
11	株式会社ダイイチ	売上高	31.88168	kg/百万円	49.8	100.0	
12	生活協同組合コープあおもり	売上高	11.55522	kg/百万円	76.1	91.7	
13	青森県民生活協同組合	売上高	26.87106	kg/百万円	99.4	100.0	
14	紅屋商事株式会社	売上高	20.82839	kg/百万円	40.0	91.3	
15	株式会社 ヤマヨ十和田店	売上高	61.51149	kg/百万円	14.9	87.5	
16	株式会社ユニバース	売上高	19.14061	kg/百万円	51.7	100.0	
17	株式会社よこまち	売上高	32.94131	kg/百万円	29.5	91.3	
18	株式会社 川徳	売上高	20.78069	kg/百万円	38.2	100.0	値引き販売、社員販売を積極的に実施している。
19	株式会社マイヤ	売上高	29.85553	kg/百万円	48.5	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
20	株式会社 マルイチ	売上高	14.92266	kg/百万円	54.7	100.0	
21	いわて生活協同組合	売上高	9.47673	kg/百万円	81.4	100.0	東北の生協と一緒に運営している「コープフードバンク」ではお取引企業から余剰食品の無償提供を受け、社会福祉に貢献する団体・組織などへ無償で提供する活動を行っています。この取り組みを通じて、生活困窮者などへの支援を行うとともにサプライチェーン全体の食品の廃棄を減らすことにもつながっています。令和2年はいわて生協として5.1トンの食品などの提供を行いました。活動に賛同する県内サポーターは328人(前年267人)、県内法人サポーターは6社(前年5社)と参加の輪も広がってきています。
22	イオンスーパーセンター株式会社	売上高	25.47310	kg/百万円	53.5	100.0	
23	株式会社ベルジョイス	売上高	40.25362	kg/百万円	62.4	100.0	廃棄ロスの管理。(計量結果を店舗にフィードバックし、ロス管理資料としている)再生利用の拡大を図るべくを促進すべくスキームを構築中です。
24	イオンスーパーセンター株式会社	売上高	25.47310	kg/百万円	53.5	100.0	
25	みやぎ生活協同組合	売上高	27.10384	kg/百万円	91.4	100.0	
26	株式会社マルニ	売上高	46.34513	kg/百万円	33.9	100.0	
27	株式会社サンマリ	売上高	28.06357	kg/百万円	30.4	100.0	
28	株式会社 ウジェスーパー	売上高	28.94444	kg/百万円	81.8	95.7	
29	マックスバリュ南東北株式会社	売上高	17.84585	kg/百万円	24.1	100.0	
30	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	20.18220	kg/百万円	36.2	100.0	
31	株式会社アマノ	売上高	11.93513	kg/百万円	75.6	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
32	株式会社 伊徳	売上高	27.93472	kg/百万円	73.1	95.2	
33	株式会社 バザール	売上高	135.72484	kg/百万円	21.1	96.0	
34	株式会社 マルダイ	売上高	82.45779	kg/百万円	2.0	100.0	
35	株式会社 マルエーうちや	売上高	31.68470	kg/百万円	36.9	87.0	
36	株式会社 タカヤナギ	売上高	23.86867	kg/百万円	95.6	100.0	
37	有限会社 中央市場	売上高	66.19414	kg/百万円	19.2	96.2	
38	イオン東北株式会社	売上高	28.11594	kg/百万円	58.9	100.0	
39	株式会社 トー屋	売上高	27.41487	kg/百万円	100.0	95.7	平成26年11月より、生ごみとそうでないものを社内的に分別、生ごみは業者に委託し肥料化を進めた。また、その肥料を使用した米を仕入れて販売するリサイクルシステムを構築。平成31年4月より、山形県リサイクルシステム認証制度の認定を受けている。
40	株式会社 主婦の店鶴岡店	売上高	25.83227	kg/百万円	89.6	92.0	
41	株式会社野川食肉食品センター	仕入高	70.93385	kg/百万円	17.5	95.7	食品廃棄物分別のための啓蒙活動を随時行っている。
42	本間物産株式会社	売上高	28.51450	kg/百万円	54.5	95.7	
43	羽黒のうきょう食品加工有限会社	売上高	35.61644	kg/百万円	43.8	100.0	
44	株式会社うめや	売上高	41.48253	kg/百万円	55.1	100.0	
45	生活協同組合 共立社	売上高	21.08826	kg/百万円	89.3	100.0	職員に対し、食品廃棄物の分別についての徹底、教育を図った廃棄ロスによる食品残渣の発生を抑えるため、発注精度を見直しを常に行こととした
46	株式会社 おーばん	売上高	14.20762	kg/百万円	86.8	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
47	株式会社 ヨークベニマル	売上高	29.09614	kg/百万円	60.5	100.0	
48	株式会社 いちい	売上高	29.94638	kg/百万円	68.1	89.7	
49	生活協同組合 コープあいつ	売上高	41.42241	kg/百万円	42.5	100.0	
50	株式会社リオン・ドールコーポレーション	売上高	22.29277	kg/百万円	54.5	100.0	店舗ごとの計量の実施、一部店舗での計量機実施による実態把握。店舗での売り切りの徹底による食品ロスの削減。マザー店舗で加工品を製造してサテライト店は販売に集中する体制構築により食品ロスを削減。
51	株式会社北関東リオン・ドール	売上高	21.90604	kg/百万円	29.9	100.0	店舗ごとの計量の実施、一部店舗での計量機実施による実態把握。店舗での売り切りの徹底による食品ロスの削減。マザー店舗で加工品を製造してサテライト店は販売に集中する体制構築により食品ロスを削減。
52	フレスコ株式会社	売上高	36.73042	kg/百万円	71.7	100.0	
53	株式会社 マルト	売上高	40.31818	kg/百万円	54.5	100.0	
54	株式会社サンユーストアー	売上高	21.45210	kg/百万円	31.0	100.0	
55	株式会社 マスダ	売上高	20.64866	kg/百万円	97.2	100.0	定期的に行われる社内全体会議において、各店舗別の可燃ごみと食品廃棄物(魚腸骨、廃油)の排出状況および分別状況を数値として提示し、食品リサイクルの推進に継続的に取り組んでいる。また、新規出店、改装開店を実施した店舗においては、その開店に先立ち当該店舗の全従業員に食品リサイクルの必要性と廃棄物の分別講習会を実施している。
56	いばらきコープ生活協同組合	売上高	27.32979	kg/百万円	100.0	100.0	
57	株式会社 タイヨー	売上高	28.40182	kg/百万円	63.6	100.0	
58	株式会社カスミ	売上高	19.07930	kg/百万円	79.1	66.7	
59	とちぎコープ生活協同組合	売上高	5.39189	kg/百万円	99.7	100.0	店舗では再生利用でつくられたたい肥で生産された農産物を販売しています。
60	株式会社たいらや	売上高	17.90820	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
61	株式会社オータニ	売上高	36.56898	kg/百万円	88.8	100.0	
62	株式会社八百半フードセンター	売上高	18.32300	kg/百万円	64.0	96.0	
63	株式会社 ヤオハン	売上高	25.06773	kg/百万円	12.8	95.5	
64	株式会社とりせん	売上高	22.52285	kg/百万円	69.5	100.0	
65	株式会社 フレッセイ	売上高	17.96170	kg/百万円	70.9	100.0	
66	株式会社やましろや	売上高	33.06117	kg/百万円	42.2	100.0	
67	生活協同組合 コープぐんま	売上高	5.31352	kg/百万円	74.1	100.0	
68	株式会社 ベイシア	売上高	6.02811	kg/百万円	100.0	100.0	
69	株式会社スーパーバリュー	売上高	21.84336	kg/百万円	71.4	100.0	
70	株式会社 丸広百貨店	売上高	30.02610	kg/百万円	54.8	100.0	
71	株式会社 マミーマート	売上高	16.59955	kg/百万円	74.2	100.0	
72	生活協同組合コープみらい	売上高	8.35178	kg/百万円	96.8	100.0	
73	株式会社 ジョイマート	売上高	10.38858	kg/百万円	47.5	100.0	
74	株式会社 与野フードセンター	売上高	46.52935	kg/百万円	16.0	100.0	
75	アコレ株式会社	売上高	19.06500	kg/百万円	0.0	86.7	
76	株式会社 セレクション	売上高	32.73065	kg/百万円	63.3	100.0	<p>グロサリー部門において、廃棄を減らすため、適正発注になるように 食品・菓子・冷凍食品・アイス・洋日配を自動発注に移行した。  ロスが出ないように他の商品に関しては、在庫・天気・予想来客数により手動で発注する。  生鮮部門においては、販売計画をたて、過剰な商品作りで廃棄ロスをしないようにしている。  社員・パートナーに食品廃棄物の分別についての説明を入社時に行っている。  朝礼、部門会議等においても随時確認を行っている。</p>

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
77	株式会社おどや	売上高	30.03087	kg/百万円	66.6	100.0	各店店長に対し、発生抑制の重要性を説明、及び実施のお願い。
78	株式会社ナリタヤ	売上高	21.08948	kg/百万円	68.8	100.0	
79	株式会社京成ストア	売上高	17.84718	kg/百万円	54.3	100.0	
80	銚子東洋株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
81	株式会社ランドロームジャパン	売上高	18.02408	kg/百万円	41.5	100.0	
82	株式会社マルマンストア	売上高	20.49994	kg/百万円	40.7	100.0	
83	株式会社ココスナカムラ	売上高	52.34423	kg/百万円	38.7	88.0	
84	株式会社アブアブ赤札堂	売上高	23.25000	kg/百万円	60.6	100.0	
85	株式会社エムアイフードスタイル	売上高	38.11101	kg/百万円	54.9	100.0	
86	株式会社 マルエツ	売上高	21.70958	kg/百万円	71.0	100.0	
87	株式会社明治屋	売上高	12.20194	kg/百万円	62.5	100.0	社外で、リサイクルについての勉強会に参加。
88	イオンマーケット株式会社	売上高	17.19198	kg/百万円	42.2	100.0	
89	株式会社サカガミ	売上高	41.35998	kg/百万円	19.0	100.0	
90	マックスバリュ関東株式会社	売上高	21.54988	kg/百万円	69.4	100.0	
91	株式会社スーパーヤマザキ	売上高	14.74558	kg/百万円	61.5	100.0	
92	株式会社オオゼキ	売上高	29.59437	kg/百万円	58.5	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
93	株式会社 ヨーク	売上高	31.88806	kg/百万円	59.2	100.0	
94	株式会社文化堂	売上高	33.22174	kg/百万円	44.7	100.0	
95	株式会社 ヤマイチ	売上高	24.50435	kg/百万円	81.6	100.0	
96	株式会社スーパーアルプス	売上高	32.92910	kg/百万円	72.9	100.0	
97	株式会社 東武ストア	売上高	23.74459	kg/百万円	79.0	100.0	
98	サミット株式会社	売上高	33.49716	kg/百万円	43.6	100.0	
99	株式会社京王ストア	売上高	23.96643	kg/百万円	35.8	96.0	
100	株式会社よしや	売上高	29.86245	kg/百万円	40.3	100.0	
101	株式会社 イトーヨーカ堂	売上高	36.17971	kg/百万円	64.0	100.0	
102	株式会社 いなげや	売上高	20.18976	kg/百万円	76.7	100.0	
103	株式会社ライフコーポレーション	売上高	35.11922	kg/百万円	60.2	100.0	
104	株式会社Olympic	売上高	36.47385	kg/百万円	62.0	96.0	
105	株式会社フレスコ関東	売上高	41.57817	kg/百万円	34.5	100.0	天候等を加味した生産量、発注量の計画、販売。廃棄商品の出ないように見切りの実施、販売。食料端材の再利用による廃棄の撲滅。
106	株式会社 トップ	売上高	47.27252	kg/百万円	44.5	100.0	
107	株式会社 マルフジ	売上高	21.71850	kg/百万円	46.0	100.0	



## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
108	株式会社ダイエー	売上高	20.46773	kg/百万円	66.3	100.0	・販売期限が切れた食品で賞味期限内のものを、地域のフードバンク団体への提供を進めています。(2021年6月現在、161店舗で実施) ・リサイクルループを一部店舗で確立しています。具体的には、当社の食品廃棄物をお取引先様に堆肥化していただき、当社グループ会社とその堆肥を活用して野菜を生産、その野菜を当社店舗で販売しています。(近畿エリアの一部店舗で実施)
109	株式会社三徳	売上高	19.96096	kg/百万円	75.0	100.0	
110	株式会社 信濃屋食品	売上高	27.60883	kg/百万円	60.7	100.0	
111	株式会社オザム	売上高	19.21333	kg/百万円	15.2	100.0	
112	株式会社STIサンヨー	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
113	株式会社Aコープ東日本	売上高	25.42568	kg/百万円	30.5	100.0	
114	株式会社 クリシマ	売上高	38.39508	kg/百万円	42.5	95.8	従業員の食品リサイクルの意識向上の為、食品の端材利用メニューの提案、売り残しのなくなる販売方法の提案の取組を行っている。
115	生活協同組合ユーコープ	売上高	9.30991	kg/百万円	86.9	100.0	
116	株式会社 やまか	売上高	17.87303	kg/百万円	64.5	100.0	
117	株式会社 小田原百貨店	売上高	158.50372	kg/百万円	49.2	100.0	
118	株式会社 エイヴイ	売上高	11.17456	kg/百万円	80.5	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
119	富士シティオ株式会社	売上高	19.46312	kg/百万円	60.1	100.0	販売期限の社内基準を見直し商品の「値引き」・「廃棄処分」の期限を延長し、食品の廃棄を抑える。
120	UDリテール株式会社	売上高	12.54717	kg/百万円	80.1	100.0	
121	小田急商事株式会社	売上高	32.70442	kg/百万円	74.5	100.0	
122	株式会社スズキヤ	売上高	18.67948	kg/百万円	52.1	100.0	
123	株式会社たまや	売上高	30.80114	kg/百万円	18.6	95.8	利益確保の観点からも、廃棄ロス対策を中心として抑制に取組中。所属団体(CGC)の環境勉強会に出席し、新たな食品リサイクルへの取り組みについて検討中。
124	株式会社さいか屋	売上高	36.60655	kg/百万円	21.7	88.0	
125	株式会社 ナルス	売上高	27.90613	kg/百万円	86.6	100.0	発生抑制の取り組みでは、ISO14001の環境目標に「食品廃棄物の発生抑制」を掲げ、廃棄率(売上金額に占める廃棄金額の割合)が0.35%以下になるように、週中での計画見直し、出店エリア内での商品移動、季節商品の予約強化などの取り組みをしている。再生利用については、出店地域で排出量が少なくコスト的に合わない場合、競合する同業他社と協力し、一緒に同じリサイクル業者に委託することで、コスト面の問題をクリアするとともに、その地域全体のスーパーマーケットのリサイクル率にも貢献している。
126	清水商事株式会社	売上高	22.82044	kg/百万円	64.8	91.7	再生利用ではありませんが、食品残渣を「水」と「炭酸ガス」に分解される装置を活用しております。装置名は「シンクピア」で、食品残渣投入後、24時間で分解されます。装置のキャパ上、4店舗での実施としています。その年間総重量は約29トンです。
127	株式会社カワマツ	売上高	44.45780	kg/百万円	10.6	100.0	
128	株式会社 魚栄商店	売上高	50.91155	kg/百万円	31.1	100.0	各店舗巡回によるゴミの分別指導実施
129	株式会社ハピー	売上高	89.47632	kg/百万円	100.0	100.0	
130	えちご上越農業協同組合	売上高	28.97368	kg/百万円	0.0	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
131	株式会社オーシャンシステム	売上高	23.78008	kg/百万円	42.2	92.0	
132	株式会社 原信	売上高	23.32845	kg/百万円	66.7	100.0	発生抑制の取り組みでは、ISO14001の環境目標に「食品廃棄物の発生抑制」を掲げ、廃棄率(売上金額に占める廃棄金額の割合)が0.35%以下になるように、週中での計画見直し、出店エリア内での商品移動、季節商品の予約強化などの取り組みをしている。再生利用については、出店地域で排出量が少なくコスト的に合わない場合、競合する同業他社と協力し、一緒に同じリサイクル業者に委託することで、コスト面の問題をクリアするとともに、その地域全体のスーパーマーケットのリサイクル率にも貢献している。
133	株式会社マルイ	売上高	46.31529	kg/百万円	55.7	100.0	
134	株式会社一小イチコ	売上高	35.38246	kg/百万円	87.4	100.0	
135	株式会社 大阪屋ショップ	売上高	18.48307	kg/百万円	47.9	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
136	株式会社JAライフ富山	売上高	28.94991	kg/百万円	63.1	96.0	
137	株式会社 三喜有	売上高	52.01533	kg/百万円	18.7	96.0	
138	三幸株式会社	売上高	59.44118	kg/百万円	29.0	92.0	
139	アルビス株式会社	売上高	39.53436	kg/百万円	43.1	100.0	
140	島屋株式会社	売上高	49.87817	kg/百万円	37.6	100.0	
141	株式会社 マルエー	売上高	30.63002	kg/百万円	53.7	90.0	
142	株式会社ジャコム石川	売上高	31.09277	kg/百万円	43.5	92.6	
143	株式会社 ニュー三久	売上高	41.35593	kg/百万円	49.9	84.0	
144	マックスバリュ北陸株式会社	売上高	32.79054	kg/百万円	15.6	100.0	
145	生活協同組合コープいしかわ	売上高	5.84887	kg/百万円	21.4	100.0	
146	株式会社どんたく	売上高	26.52930	kg/百万円	78.6	100.0	
147	株式会社 鍛冶商店	売上高	39.46141	kg/百万円	6.6	95.7	
148	株式会社ヤササキ	売上高	31.70204	kg/百万円	25.8	95.8	
149	株式会社 PLANT	売上高	16.62587	kg/百万円	67.4	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
150	福井県民生活協同組合	売上高	20.44891	kg/百万円	69.4	100.0	食品廃棄物を飼料資源として処理した堆肥等を、自生協が提供する産直生産者の畑で活用し、その商品を店舗で販売するなどの取り組みを行っています。また、ばら売り、量り売りの促進を図り、消費者が必要な量だけを購入できるような販売を行っています。福井県の「おいしいふくい食べきり運動」への協力を行っています。値引きシールを食品ロス削減の啓発シールに変更し、値引き商品の積極利用を訴えかけています。クリスマスケーキや恵方まきなどは、予約販売を中心として、当日の過度な売れ残りが発生しないように取り組みを行っています。フードバンクを実施し、まだ食べられるけれども商品にならないものを、生活困窮者などのために役立てています。
151	株式会社 かじ惣	売上高	34.04671	kg/百万円	49.2	100.0	
152	株式会社 オギノ	売上高	22.72651	kg/百万円	54.5	100.0	
153	株式会社いちやまマート	売上高	39.74094	kg/百万円	25.7	100.0	分別の徹底強化、小ロット製造、魅力ある商品作りを行い、食品残渣の減量化を図る。
154	株式会社 公正屋	売上高	58.35770	kg/百万円	1.0	88.2	
155	株式会社綿半ホームエイド	売上高	45.05933	kg/百万円	100.0	100.0	
156	株式会社 三 心	売上高	36.30520	kg/百万円	10.2	91.3	
157	株式会社ファミリーストアさとう	売上高	19.94060	kg/百万円	29.3	95.8	
158	株式会社 富士屋	売上高	75.30782	kg/百万円	28.0	100.0	
159	株式会社 食鮮館タイヨー	売上高	35.57456	kg/百万円	62.2	100.0	
160	株式会社 田子重	売上高	30.01350	kg/百万円	67.2	100.0	
161	株式会社 マキヤ	売上高	9.27166	kg/百万円	80.6	82.6	
162	株式会社 遠鉄ストア	売上高	49.34233	kg/百万円	33.1	95.8	
163	株式会社タカラ・エムシー	売上高	41.35756	kg/百万円	58.4	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
164	マックスバリュ東海株式会社	売上高	20.03174	kg/百万円	45.8	100.0	
165	株式会社静鉄ストア	売上高	27.01945	kg/百万円	71.8	100.0	
166	株式会社トップワン	売上高	45.64068	kg/百万円	67.9	95.7	
167	ユニー株式会社	売上高	25.00581	kg/百万円	86.6	100.0	2007年1月に農林水産大臣、環境大臣、経済産業大臣から全国初の「再生利用事業計画」の認定を受け、現在全国で13の認定をうけている。各地で再生利用事業者・農業生産者とのパートナーシップを基に、食品リサイクルループの継続的運営と新たな構築を進めている。
168	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	30.14589	kg/百万円	82.3	96.2	
169	株式会社 ジェイアール東海高島屋	売上高	19.91677	kg/百万円	98.7	95.7	過去の販売実績に基づき、1日ごとに販売数を予測し、アイテム毎に発注数量を決めている。また、期限の短い商品(生鮮・惣菜類)については、売れ残りを整理するために閉店の1~2時間前にマークダウン(値引き)を実施して食品ロスの削減に努めている。
170	株式会社デライト	売上高	40.79080	kg/百万円	100.0	96.0	
171	株式会社ニューライフフジ	売上高	77.60575	kg/百万円	62.1	92.0	
172	株式会社ドミー	売上高	27.78808	kg/百万円	42.2	95.7	
173	株式会社名鉄百貨店	売上高	20.87009	kg/百万円	24.2	96.0	
174	株式会社渥美フーズ	売上高	35.40243	kg/百万円	20.8	77.3	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
175	株式会社サンヨネ	売上高	12.05370	kg/百万円	80.8	96.0	
176	株式会社 ヤマナカ	売上高	20.12298	kg/百万円	87.4	100.0	「おかえりやさいプロジェクト」に参加し、リサイクルループ構築に取り組んでいる。
177	生活協同組合コープあいち	売上高	21.25173	kg/百万円	74.2	100.0	
178	イオンビッグ株式会社	売上高	16.94673	kg/百万円	68.4	96.6	
179	株式会社名古屋三越	売上高	22.82255	kg/百万円	100.0	100.0	
180	株式会社シジシー・ショップ東海	売上高	34.72321	kg/百万円	36.4	95.8	弊社社員に月1回 食品廃棄物分別勉強研修を実施、年1回 再生利用の委託先の見学会を実施、加盟するCGC環境勉強会に参加
181	トヨタ生活協同組合	売上高	26.16475	kg/百万円	58.5	100.0	平成23年度から豊田市緑のリサイクルセンターで店舗の生ごみ堆肥化に取り組んでいる。(7店舗分)
182	株式会社ワイストア	売上高	11.69132	kg/百万円	47.5	96.0	毎月の全店舗の廃棄量計量データの分析結果を会議体にて社内報告による分別・再生利用等の啓発
183	東海キヨスク株式会社	売上高	6.97808	kg/百万円	27.8	95.5	
184	えぷろんフーズ株式会社	売上高	35.59508	kg/百万円	82.5	96.0	
185	株式会社三河屋	売上高	28.48439	kg/百万円	47.5	96.0	
186	株式会社 不二屋	売上高	22.13469	kg/百万円	38.3	82.6	
187	株式会社ぎゅーとら	売上高	27.14581	kg/百万円	89.0	100.0	
188	株式会社一号館	売上高	36.06353	kg/百万円	12.4	100.0	売れ残りを削減するため時間帯によって割引販売を実施し、廃棄物の削減を行っている。販売効果は徐々に浸透しつつある。
189	株式会社 フタバヤ	売上高	31.22449	kg/百万円	2.5	100.0	
190	生活協同組合コープしが	売上高	8.53832	kg/百万円	88.8	96.3	
191	株式会社 丸善	売上高	19.39112	kg/百万円	78.0	100.0	
192	株式会社 平和堂	売上高	22.71364	kg/百万円	74.6	96.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
193	株式会社なかむら	売上高	30.31137	kg/百万円	9.7	100.0	販売実績に基づき、生産数量の調整を行い廃棄ロスの減量を行っていきます。
194	株式会社マツヤスーパー	売上高	49.15673	kg/百万円	43.0	96.0	店舗において製品化した商品は完全売切りを目指す。
195	株式会社 フクヤ	売上高	65.73337	kg/百万円	24.6	100.0	
196	株式会社三ツ丸ストア	売上高	44.53613	kg/百万円	6.7	96.0	
197	株式会社ハートフレンド	売上高	31.75406	kg/百万円	53.2	100.0	リサイクル・分別の徹底、天候・気温を考慮した各店舗ごとの値引き販売及び製造数調整
198	生活協同組合おおさかパルコープ	売上高	40.12196	kg/百万円	79.3	100.0	
199	株式会社スーパーナショナル	売上高	17.50736	kg/百万円	58.8	100.0	
200	株式会社 スーパーサンエー	売上高	25.93703	kg/百万円	69.4	96.6	
201	株式会社 京阪百貨店	売上高	20.25280	kg/百万円	58.8	100.0	
202	株式会社近鉄リテーリング	売上高	0.43790	kg/百万円	72.9	90.9	
203	株式会社エコープ近畿	売上高	26.81849	kg/百万円	31.0	96.0	
204	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	21.17612	kg/百万円	96.4	100.0	昨年度同様、食品ロスを防ぐために発注精度の強化を実施すると主に、イベント時期の食品廃棄については需要と供給バランスを読み取り廃棄量を減らす取り組みを実施します。
205	株式会社 光洋	売上高	37.17794	kg/百万円	71.4	100.0	フードドライブ活動実施
206	イズミヤ株式会社	売上高	23.78681	kg/百万円	47.5	100.0	
207	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	10.41667	kg/百万円	88.4	88.5	
208	株式会社マルヤス	売上高	33.26005	kg/百万円	22.7	92.9	



食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
209	大阪いずみ市民生活協同組合	売上高	5.04987	kg/百万円	93.6	100.0	食品リサイクル・ループの認定を受け、店舗や物流センターの農産加工場で発生した食品残さなどをリサイクルセンターに集め、そこでたい肥化を行っている。できた堆肥については、農業生産法人の子会社が引き取り、野菜作りに使用し、できた野菜を生協の店舗でまた販売するという循環を構築している。さらに、残商品などで使用可能なものは、地域の子ども食堂などに提供し、発生抑制につとめている。
210	株式会社阪急阪神百貨店	売上高	25.53997	kg/百万円	55.6	100.0	
211	株式会社 万代	売上高	36.43879	kg/百万円	43.8	100.0	
212	不二商事株式会社	売上高	36.40842	kg/百万円	44.9	95.8	
213	株式会社カノー	売上高	40.88621	kg/百万円	30.1	95.5	
214	株式会社 サンプラザ	売上高	12.67700	kg/百万円	100.0	97.4	自社農園の運営及び仕入先農家さんへの安定的な供給
215	株式会社 マルアイ	売上高	17.90248	kg/百万円	55.5	100.0	
216	生活協同組合コープこうべ	売上高	18.82896	kg/百万円	60.0	100.0	①フードバンク/子ども食堂への食材提供、②てまえどり運動を全店舗で啓発。
217	株式会社いかりスーパーマーケット	売上高	34.26693	kg/百万円	88.9	100.0	
218	株式会社トーホーキャッシュアンドキャリアー	売上高	3.62323	kg/百万円	0.6	100.0	
219	株式会社主婦の店赤穂店	売上高	46.75979	kg/百万円	18.6	100.0	
220	株式会社 関西スーパーマーケット	売上高	18.44147	kg/百万円	61.0	100.0	
221	株式会社トーホーストア	売上高	16.12681	kg/百万円	60.7	100.0	
222	株式会社 いそかわ	売上高	59.38543	kg/百万円	47.7	87.5	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
223	市民生活協同組合ならコープ	売上高	8.97494	kg/百万円	76.5	100.0	店舗等の賞味期限が残っている商品で管理期限切れの商品についてはフードバンク奈良や福祉施設に提供し、必要としている方々へ食材を有効に活用することが出来ました。また、食品ロス削減に向けた学習会の開催や店舗売場で管理期限が近い商品の購入呼びかけを行い、啓発に努めました。
224	株式会社ヒダカヤ	売上高	30.00923	kg/百万円	57.8	100.0	
225	株式会社オークワ	売上高	32.28340	kg/百万円	55.2	100.0	
226	紀南農業協同組合	売上高	34.60438	kg/百万円	55.1	100.0	
227	株式会社サンマート	売上高	49.09618	kg/百万円	76.8	95.8	循環型リサイクルに地元企業と協力し肥料とする取り組みを全店実施し、再生利用の為に取り組んでいます。
228	株式会社 エスマート	売上高	46.17606	kg/百万円	66.2	88.0	
229	株式会社 丸合	売上高	35.07826	kg/百万円	100.0	95.8	
230	株式会社フーズマーケットホック	売上高	26.60393	kg/百万円	100.0	96.0	
231	株式会社みしまや	売上高	29.65884	kg/百万円	54.5	95.7	
232	株式会社ウシオ	売上高	54.83655	kg/百万円	39.6	92.0	
233	株式会社キヌヤ	売上高	27.73971	kg/百万円	79.0	95.5	
234	株式会社天満屋ストア	売上高	20.21712	kg/百万円	45.0	96.0	
235	両備ホールディングス株式会社	売上高	45.95489	kg/百万円	38.9	92.3	
236	株式会社仁科百貨店	売上高	79.78980	kg/百万円	28.3	95.8	食品廃棄物の総量を数値管理により減少させ、再利用者、再生業者を選定して再資源化の量を増やすことを進める。
237	株式会社マルイ	売上高	25.77427	kg/百万円	65.9	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
238	生活協同組合おかやまコープ	売上高	7.97684	kg/百万円	69.1	95.5	店舗や宅配青果物センターで発生する食品ロスの一部をNPO法人フードバンク岡山や6自治体生活困窮者支援センター(運営:社協)などに提供し、福祉施設や生活困窮者支援に活用されています。
239	大黒天物産株式会社	売上高	10.34413	kg/百万円	50.9	96.0	
240	マックスバリュ西日本株式会社	売上高	32.24547	kg/百万円	32.9	96.0	兵庫県内店舗において「食品リサイクルループ」の構築を行っており2020年3月末現在で25店舗実施している。
241	株式会社イズミ	売上高	47.57123	kg/百万円	52.6	100.0	
242	株式会社Aコープ西日本	売上高	21.88336	kg/百万円	69.6	91.3	
243	株式会社スパーク	売上高	47.13969	kg/百万円	44.6	84.0	
244	株式会社 万惣	売上高	45.56832	kg/百万円	14.6	96.0	
245	株式会社 藤三	売上高	16.72675	kg/百万円	58.0	84.0	
246	生活協同組合ひろしま	売上高	33.32549	kg/百万円	61.3	100.0	
247	株式会社なかやま牧場	売上高	20.68459	kg/百万円	87.8	87.8	
248	株式会社エブリイ	売上高	44.29360	kg/百万円	23.3	95.8	食品残さを適正に分別し、食品リサイクル業者にて肥料化を実施している。
249	株式会社ユアーズ	売上高	46.25145	kg/百万円	21.3	95.7	
250	株式会社ハローズ	売上高	34.06146	kg/百万円	64.2	100.0	
251	株式会社 丸久	売上高	42.62974	kg/百万円	29.7	100.0	子供の貧困対策のためフードバンク活動を20店舗で行っており、店舗より食品を提供しています。また、お客様から食品などの寄贈を受け入れるフードバンクポストを15店舗に設置しており、多くの寄贈をいただいています。子ども食堂46団体、更正保護施設1団体に、青果部門・惣菜工場の食材を提供しています。
252	株式会社ユアーズ・バリュー	売上高	45.12686	kg/百万円	48.1	92.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
253	生活協同組合コープやまぐち	売上高	15.69535	kg/百万円	51.0	97.0	
254	株式会社キョーエイ	売上高	42.32768	kg/百万円	45.7	95.8	フードバンクポストを全店店頭に設置し、顧客に食品ロス削減について広く訴求している。
255	生活協同組合コープかがわ	売上高	28.39235	kg/百万円	94.7	96.0	
256	株式会社 きむら	売上高	32.07919	kg/百万円	26.2	91.7	
257	株式会社ムーミー	売上高	63.25855	kg/百万円	37.5	96.0	
258	株式会社 セブンスター	売上高	38.85203	kg/百万円	47.7	95.7	
259	株式会社 フジ	売上高	26.27268	kg/百万円	64.4	100.0	
260	株式会社 そごうマート	売上高	33.25492	kg/百万円	79.6	90.9	
261	株式会社 今治デパート	売上高	58.18795	kg/百万円	8.5	95.7	
262	生活協同組合コープえひめ	売上高	6.18196	kg/百万円	56.5	96.0	
263	株式会社サンシャインチェーン本部	売上高	53.52605	kg/百万円	59.8	95.7	
264	株式会社 エースワン	売上高	24.13279	kg/百万円	56.7	95.7	各種研修会・説明会へ積極的に参加すること。再生利用の委託先施設等を見学すること。
265	株式会社サンプラザ	売上高	34.19214	kg/百万円	100.0	100.0	社員研修時に必ずリサイクル工場や堆肥工場の見学を行い、分別回収の重要性を認識させている。
266	こうち生活協同組合	売上高	11.13769	kg/百万円	59.1	96.0	食品循環資源の再生により製造された堆肥の供給と、その堆肥を使用して生産された農産物の供給促進。
267	株式会社ナンコクスーパー	売上高	138.41394	kg/百万円	55.0	56.0	
268	株式会社川食	売上高	59.49213	kg/百万円	59.0	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
269	株式会社 岩田屋三越	売上高	32.09685	kg/百万円	58.1	100.0	
270	株式会社Aコープ九州	売上高	19.00863	kg/百万円	64.3	100.0	
271	マミーズ株式会社	売上高	41.34110	kg/百万円	34.6	95.8	特にありません。
272	エフコープ生活協同組合	売上高	33.17983	kg/百万円	58.5	100.0	
273	株式会社 博多大丸	売上高	5.10017	kg/百万円	100.0	96.0	検討中(コロナ禍で売上が激減し、あらゆる投資が先送り傾向にあるため)
274	株式会社マルキョウ	売上高	39.97100	kg/百万円	23.1	100.0	
275	イオン九州株式会社	売上高	47.91260	kg/百万円	76.1	100.0	
276	株式会社ハローデイ	売上高	50.46655	kg/百万円	34.4	96.0	
277	株式会社 トライアルカンパニー	売上高	21.30507	kg/百万円	53.5	96.0	
278	佐藤株式会社	売上高	52.70655	kg/百万円	0.0	80.0	
279	株式会社 まいづる百貨店	売上高	15.08585	kg/百万円	85.0	100.0	
280	株式会社スーパーモリナガ	売上高	14.79556	kg/百万円	65.9	100.0	
281	生活協同組合ララコープ	売上高	4.95313	kg/百万円	87.2	100.0	
282	丸高商事株式会社	売上高	41.77007	kg/百万円	1.0	96.6	
283	株式会社ジョイフルサンアルファ	売上高	13.82633	kg/百万円	97.9	100.0	
284	株式会社 エレナ	売上高	17.15888	kg/百万円	90.6	100.0	食品廃棄物の分別仕分け。保管場所の管理の推進。
285	生活協同組合くまもと	売上高	39.50534	kg/百万円	84.3	95.7	
286	株式会社 マルエイ	売上高	20.02264	kg/百万円	82.5	100.0	
287	塩山食品株式会社	売上高	59.13917	kg/百万円	70.7	96.4	
288	株式会社 鮮ど市場	売上高	88.36292	kg/百万円	20.0	100.0	
289	株式会社ゆめマート熊本	売上高	50.86432	kg/百万円	52.5	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
290	株式会社 イワサキ	売上高	34.02744	kg/百万円	64.8	100.0	
291	株式会社 ヒライ	売上高	11.69712	kg/百万円	89.2	100.0	
292	株式会社トキハインダストリー	売上高	21.39382	kg/百万円	77.7	100.0	
293	株式会社ホームインプルーブメントひろせ	売上高	25.59824	kg/百万円	0.0	90.0	
294	生活協同組合コープおおいた	売上高	36.23708	kg/百万円	76.2	100.0	
295	株式会社マルミヤストア	売上高	49.77684	kg/百万円	30.0	100.0	
296	サークルフーズ株式会社	売上高	57.43847	kg/百万円	66.7	100.0	
297	株式会社 サンライフ	売上高	36.46732	kg/百万円	11.7	87.5	
298	生活協同組合 コープみやざき	売上高	22.37461	kg/百万円	77.7	100.0	
299	株式会社まつの	売上高	61.76352	kg/百万円	45.4	95.8	
300	株式会社 前畠商店	売上高	44.93728	kg/百万円	72.9	100.0	
301	株式会社ショッピングセンター坂元	売上高	50.91044	kg/百万円	100.0	95.7	
302	株式会社マルイチ	売上高	47.05589	kg/百万円	29.2	100.0	
303	株式会社エーコープみやざき	売上高	47.68763	kg/百万円	35.0	100.0	
304	株式会社 ハツトリ	売上高	44.76530	kg/百万円	69.7	100.0	
305	株式会社枕崎市かつお公社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	91.3	
306	生活協同組合コープかごしま	売上高	23.96515	kg/百万円	79.2	100.0	食品循環資源の再生利用の取り組みとして、現在は業者を介して果物・野菜くずの脱水処理を行ったものを畜産農家へ販売し、飼料に混ぜて牛に食べさせている。その畜産農家で飼われている牛からとれる牛乳が自社ブランドの牛乳となり、リサイクルループができています。
307	株式会社山形屋ストア	売上高	28.33028	kg/百万円	44.0	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	各種食料品小売業

基準発生原単位 44.9kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
308	有限会社なりざわ	売上高	141.42105	kg/百万円	56.3	100.0	
309	株式会社エーコープ鹿児島	売上高	21.62024	kg/百万円	32.4	100.0	
310	株式会社タイヨー	売上高	22.58454	kg/百万円	37.3	100.0	
311	イオン琉球株式会社	売上高	17.43331	kg/百万円	82.4	100.0	
312	株式会社 野嵩商会	売上高	18.38345	kg/百万円	20.5	100.0	
313	株式会社サンエー	売上高	13.57026	kg/百万円	71.5	100.0	
314	株式会社丸大	売上高	40.89074	kg/百万円	48.9	100.0	
315	生活協同組合コープおきなわ	売上高	22.78651	kg/百万円	100.0	38.5	
316	金秀商事株式会社	売上高	14.64823	kg/百万円	60.6	96.0	
317	全国農業協同組合連合会	売上高	15.86087	kg/百万円	59.7	100.0	
318	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	0.92251	kg/百万円	0.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	野菜・果実小売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	株式会社ニュー本庄	売上高	76.54321	kg/百万円	21.1	100.0	
2	株式会社丸珠物産	売上高	84.12141	kg/百万円	100.0	85.7	



## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	食肉小売業 食肉小売業(卵、鶏肉を除く)

基準発生原単位 40.0kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	滝沢ハム株式会社	売上高	36.99851	kg/百万円	41.0	100.0	
2	株式会社 人形町今半	売上高	49.55744	kg/百万円	99.2	100.0	
3	株式会社よねー	売上高	0.75188	kg/百万円	97.7	96.0	
4	杉本食肉産業株式会社	売上高	8.45629	kg/百万円	73.4	96.0	
5	株式会社大里食肉センター	売上高	36.75048	kg/百万円	93.2	82.6	
6	岡山フードサービス株式会社	売上高	77.61194	kg/百万円	35.0	86.7	
7	明治屋産業 株式会社	売上高	11.36469	kg/百万円	54.1	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	食肉小売業 卵、鳥肉小売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位			
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	鮮魚小売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 魚力	売上高	65.36087	kg/百万円	100.0	100.0	
2	株式会社鈴木水産	売上高	59.49266	kg/百万円	96.1	92.0	
3	長井水産 株式会社	売上高	179.23115	kg/百万円	100.0	100.0	
4	株式会社 旬	売上高	32.32645	kg/百万円	100.0	100.0	
5	角上魚類ホールディングス株式会社	売上高	59.02873	kg/百万円	96.7	100.0	
6	株式会社 鮮魚 河瀬	売上高	240.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
7	大和海産株式会社	売上高	139.61101	kg/百万円	100.0	95.5	
8	株式会社 アサヒフレッシュ	売上高	82.00000	kg/百万円	46.6	96.0	
9	株式会社ヤマスイ	売上高	125.11398	kg/百万円	92.6	82.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	酒小売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
2	株式会社サンヨネ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.0	
3	田崎酒造株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準発生原単位 76.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	北海道キヨスク株式会社	売上高	24.68153	kg/百万円	0.0	94.7	
2	株式会社 十勝大福本舗	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	77.8	
3	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	17.55486	kg/百万円	75.5	100.0	
4	株式会社サンメリー	売上高	49.96535	kg/百万円	32.3	100.0	
5	株式会社 川島屋	売上高	3.89735	kg/百万円	100.0	100.0	
6	伊藤製パン株式会社	売上高	11.71598	kg/百万円	100.0	89.3	
7	株式会社 新宿高野	売上高	79.69673	kg/百万円	67.5	81.8	
8	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	23.98742	kg/百万円	0.0	100.0	
9	カンロ株式会社	売上高	5.68990	kg/百万円	0.0	100.0	
10	株式会社ヴィ・ド・フランス	売上高	59.11530	kg/百万円	29.9	96.0	
11	株式会社 虎屋	売上高	31.84885	kg/百万円	74.6	100.0	
12	株式会社 中村屋	売上高	3.98793	kg/百万円	87.2	100.0	
13	株式会社サンジェルマン	売上高	75.41478	kg/百万円	92.8	96.0	
14	株式会社キタカタ	売上高	140.03945	kg/百万円	71.8	100.0	
15	株式会社 両口屋是清	売上高	63.75058	kg/百万円	26.3	100.0	
16	株式会社赤福	売上高	6.59634	kg/百万円	62.2	97.1	
17	株式会社 ダスキン	売上高	13.14673	kg/百万円	90.0	100.0	
18	株式会社 阪急ベーカリー	売上高	70.06279	kg/百万円	20.4	92.0	
19	岡野食品産業株式会社	売上高	100.84034	kg/百万円	0.0	100.0	
20	株式会社 オイシス	売上高	60.49544	kg/百万円	40.7	95.5	
21	株式会社ドンク	売上高	39.71658	kg/百万円	57.5	84.6	

22	株式会社トランドール	売上高	58.75616	kg/百万円	48.3	100.0	2次化工商品(ラスク等)の取り組み強化を行う。2020年4月より全店舗でエコタイムの実施(食パン類除く)※エコタイムとはフードロスの削減を目的として閉店1時間前から3割引販売を行うこと。
23	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	21.51964	kg/百万円	5.5	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
1	北海道キヨスク株式会社	売上高	17.75082	kg/百万円	0.0	94.7	
2	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	11.04972	kg/百万円	100.0	100.0	
3	ミニストップ株式会社	売上高	32.39653	kg/百万円	46.4	100.0	全社員を対象に、発生抑制、食品リサイクル、食品ロス等に関する環境教育を年1回実施しています。※従来実施していた監査を兼ねた食品リサイクル工場の見学会(年2回)は、新型コロナウイルスの影響で実施できておりません。
4	株式会社NECライベックス	売上高	1.00315	kg/百万円	46.4	100.0	前年対比の状況を分析し、改善事例、悪化事例の理由を全社会議資料に掲載し、他拠点に水平展開している。
5	株式会社ファミリーマート	売上高	22.06933	kg/百万円	60.8	100.0	食品循環資源の再生利用の重要性を加盟店に情報誌、展示会等で啓蒙を実施
6	株式会社 ローソン	売上高	18.11244	kg/百万円	58.4	100.0	マチを幸せにするという企業理念実現のため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsの推進に積極的に取り組んでいます。2030年目標:食品ロス削減 2018年対比 50%削減 2050年への挑戦:食品ロス削減 100%削減目標達成のため、以下取り組みを実施。 ①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施
7	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	売上高	17.63895	kg/百万円	46.6	100.0	令和2年5月より、販売期限が近づいた一部のデイリー商品について、購入者に対して販売金額の5%相当分のポイント(nanacoポイント)付与を開始し、食品廃棄物の発生抑制を推進している。

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
8	山崎製パン株式会社	売上高	29.02234	kg/百万円	51.5	100.0	・菓子パン、和生菓子、焼菓子、スイスロールの消費期限を延長し、店舗での販売期限を延ばすことにより廃棄ロスを削減。・過剰生産品を工場及び関係会社内売店で従業員に販売したり従業員食堂で消費することで、廃棄ロスを削減。・新製品の製造開始前の製造の予行、不良製品の具体例表示などによる製品ロスの発生抑制。
9	株式会社Aコープ東日本	売上高	213.73511	kg/百万円	6.9	100.0	
10	小田急商事株式会社	売上高	56.91663	kg/百万円	11.2	100.0	
11	株式会社トーカン	売上高	27.05595	kg/百万円	30.5	95.5	
12	株式会社近鉄リテーリング	売上高	17.45784	kg/百万円	21.8	90.9	
13	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	71.38288	kg/百万円	18.5	100.0	昨年度同様、食品ロスを防ぐために発注精度の強化を実施すると主に、イベント時期の食品廃棄については需要と供給バランスを読み取り廃棄量を減らす取り組みを実施します。
14	株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット	売上高	14.75105	kg/百万円	45.9	94.4	
15	株式会社ジェイアールサービスネット広島	売上高	35.91219	kg/百万円	0.0	94.4	
16	株式会社 ローソン高知	売上高	22.70901	kg/百万円	53.9	100.0	マチを幸せにするという企業理念実現のため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsの推進に積極的に取り組んでいます。2030年目標:食品ロス削減 2018年対比 50%削減 2050年への挑戦:食品ロス削減 100%削減目標達成のため、以下取り組みを実施。 ①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのバック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施
17	JR九州リテール株式会社	売上高	47.31337	kg/百万円	29.1	95.7	
18	株式会社 南九州ファミリーマート	売上高	29.39124	kg/百万円	71.5	100.0	



## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準発生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
19	株式会社ローソン南九州	売上高	21.96576	kg/百万円	51.8	100.0	<p>まちを幸せにするという企業理念実現のため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsの推進に積極的に取り組んでいます。2030年目標:食品ロス削減 2018年対比 50%削減 2050年への挑戦:食品ロス削減 100%削減目標達成のため。以下取り組みを実施。</p> <p>①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施</p>
20	株式会社 沖縄ファミリーマート	売上高	118.99572	kg/百万円	39.9	100.0	
21	株式会社 ローソン沖縄	売上高	16.18856	kg/百万円	53.1	100.0	<p>まちを幸せにするという企業理念実現のため、重点課題と目標(KPI)を設定し、SDGsの推進に積極的に取り組んでいます。2030年目標:食品ロス削減 2018年対比 50%削減 2050年への挑戦:食品ロス削減 100%削減目標達成のため。以下取り組みを実施。</p> <p>①「食品ロス削減」を目指し、弁当やおにぎり、調理パンなどの商品の発注にAIを活用した「セミオート(半自動)発注システム」を導入。②「食品ロス削減」を目指し、常温FFのパック惣菜や店内調理品などの値引き販売を積極的に実施</p>
22	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	29.28306	kg/百万円	54.3	100.0	

## 食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 アレフ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	飲食店舗では、生ごみ処理機を設置し減量後、再生利用を実施(2021年6月時点で90台稼働)。キッチンから出る食材ロスの発生抑制、食べきり運動「もぐチャレ」を行ったことで、お客様一人当たりの生ごみ発生量が6.4g減少したことで、約0.4%の改善に相当しました。また、仕入れ食材に関しては、コロナ禍で発生した商品のうち、約27t(13.3万食)を全国のフードバンク12団体に活用していただきました。これを廃棄していた場合、1.7%の悪化と見込んでいます。
2	北海道キヨスク株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	94.7	
3	株式会社 サンエー	売上高	49.61832	kg/百万円	24.5	100.0	
4	JR東日本東北総合サービス株式会社	売上高	13.21004	kg/百万円	0.0	100.0	
5	株式会社 ライフフーズ	売上高	4.34296	kg/百万円	100.0	100.0	
6	株式会社アペックス	売上高	27.32652	kg/百万円	44.5	100.0	①毎年「サステナビリティレポート」を作成し、情報を提供してる。 ②「サステナビリティレポート」は、HPにおいても公開。 <a href="https://www.apex-co.co.jp">https://www.apex-co.co.jp</a>
7	株式会社 にんべん	売上高	0.08342	kg/百万円	0.0	100.0	
8	株式会社 酒悦	売上高	12.08791	kg/百万円	0.0	100.0	
9	株式会社 シェルガーデン	売上高	10.51090	kg/百万円	80.2	100.0	
10	株式会社 ジャパンビバレッジホールディングス	売上高	58.87428	kg/百万円	2.2	100.0	
11	井筒まい泉株式会社	売上高	28.61246	kg/百万円	100.0	100.0	サンドイッチ製造時に発生するパン耳を有価にて売却、まい泉オリジナルブランド豚『甘い誘惑』の再生飼料に使用し食品循環活動を実施している。
12	サントリービバレッジサービス株式会社	売上高	6.12325	kg/百万円	68.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	和幸株式会社	売上高	155.57554	kg/百万円	17.3	100.0	
14	株式会社江戸清	売上高	15.75492	kg/百万円	100.0	100.0	ISO22000認証取得し、製品の歩留まり向上、食品廃棄物減量に取り組む。
15	ハーベスト株式会社	売上高	34.34567	kg/百万円	86.9	100.0	特になし
16	株式会社 新潟農商	売上高	285.51035	kg/百万円	100.0	100.0	
17	阿部幸製菓株式会社	売上高	95.89633	kg/百万円	0.0	100.0	
18	京都生活協同組合	売上高	9.97007	kg/百万円	58.5	100.0	京都市が行っている食品ロス削減月間の取組への協力。京都府・京都市が認定している「食べ残しゼロ推進店舗」に全18店が認定されている。
19	株式会社アベックス西日本	売上高	51.27072	kg/百万円	45.4	100.0	①再生利用を委託している業者に対し、年に一度、現地確認をおこなっている。 ②廃棄物の適正管理に関し、毎年、社員を対象とした教育を実施している。 ③内部環境監査においても、廃棄物処理に関するチェックを厳しく行っている。
20	株式会社いいなダイニング	売上高	41.05130	kg/百万円	61.8	96.0	
21	関西キンビパレッジサービス株式会社	売上高	3,144.44444	kg/百万円	0.0	46.2	
22	株式会社ロック・フィールド	売上高	4.84718	kg/百万円	34.4	100.0	
23	紀南農業協同組合	売上高	5.42092	kg/百万円	80.8	100.0	
24	クニヒロ株式会社	売上高	69.71556	kg/百万円	18.3	93.1	
25	株式会社フードサポート四国	売上高	73.99050	kg/百万円	0.0	78.9	
26	株式会社 ゆめマート北九州	売上高	26.35264	kg/百万円	14.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和2年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 60%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等実施率 (%)	表14における適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位				単位
27	JR九州リテール株式会社	売上高	1.36852	kg/百万円	95.1	95.7	
28	株式会社 うちだ屋	売上高	2.87081	kg/百万円	0.0	27.3	